

クロラントラニプロール粒剤 フェルテラ箱粒剤	取扱メーカー： 北興 原体メーカー： FMC
成分：クロラントラニプロール〔アントラニリックジアミド系〕…0.75%	性状：類白色細粒 毒性：普通物 消防法：——

【品目特性】

- 新規の作用性を持ち、これまでの殺虫剤に抵抗性の発達した害虫にも優れた効果を示す。
- 主要な水稲害虫に育苗箱施用で優れた効果を発揮する。
- 水稲の害虫に対して長期間の残効が期待できる。但し、残効期間は害虫の発生時期、地域によっても異なるので注意が必要である。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】

- 使用量に合わせ秤量し、使いきる。
- 水稲の育苗箱の上から均一に散布し、葉に付着した薬剤を払い落とし、軽く散水した後、田植機にかけて移植する。

【安全対策上の注意】

- 甲殻類に影響を及ぼすので、使用時並びに使用後も注意。



【適用と使用法】

作物名	適用害虫名	1箱*当り 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	クロラントラニプロール を含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	ツマグロヨコバイ イネヒメハモグリバエ	50g	移植当日	1回	育苗箱の上から 均一に散布する。	1回
	ニカメイチュウ コブノメイガ フタオビコヤガ イネツトムシ イネドロオイムシ イネミズゾウムシ		は種時 覆土前～ 移植当日			
			は種前		育苗箱の床土に 均一に混和する。	

* 育苗箱は 30×60×3cm、使用土壌約 5 ℓ